

京都市小規模法人のネットワーク化による連携推進による協働推進事業補助金対象
令和2年度 社会福祉法人リガーレグループ:ケアマネジメント研修会

「本人らしさ」 に着目した チームで行うアセスメントとプランニング ～「CADL」を活用して本人・家族とチームケアを動機づける～

ケアタウン総合研究所
高室成幸

<http://www.caretown.com>
<https://www.facebook.com/caretown.jp>

1

【高室 成幸の自己紹介】 日本福祉大学社会福祉学部卒
21世紀型の「新しい福祉人材」の育成と地域包括ケアシステムの構築及びケアマネジメントシステムの構築支援を掲げて、執筆・研修・コンサルティングに活躍する。
「元気がわいてくる」講師として、これまで約20万人の研修を行っている。研修は介護支援専門員の現任研修、地域包括支援センター職員研修、主任介護支援専門員研修、施設管理者研修、施設の指導的・中堅的職員研修、民生委員研修、地域福祉コーディネーター研修など多岐にわたる。
■テーマ:ケアマネジメント論、フシリテーション論、モチベーション論、高齢者虐待予防、ストレスマネジメント、地域包括ケアシステム、質問力、伝える力、文章と記録術、施設マネジメント、人材採用と育成 ほか
■メルマガ「元気がいっぱい」(読者:7700名)を発行中
■近著に「ケアマネジャーの会費力」「ケアマネ育成指導者用講義テキスト」
■月刊ケアマネジャー、おはよう21、シルバーなどに執筆

2

新ケアマネジメントの仕事術
NEW HOME STYLE FOR CARE MANAGEMENT
10年ぶりの全面刷新！
地域包括ケア時代の
新バイブル

ケア
マネジメントに
質をかける
531の質問。

ケア
マネジャーの
質
問
力

全面改訂
施設ケアプラン
記載事例集
～チームケア実践～

3

事例1
物忘れ妄想も
フォトブックを活用して
混乱が改善する

1. 入居サービスなどからの情報および
入居にまつた経緯

2. 初期段階からの主な情報

3. 入居後の生活様式より生活習慣

4

～はじめに～ 現状のケアプラン は どうなっているのか？

5

「ワンパターン」な表記

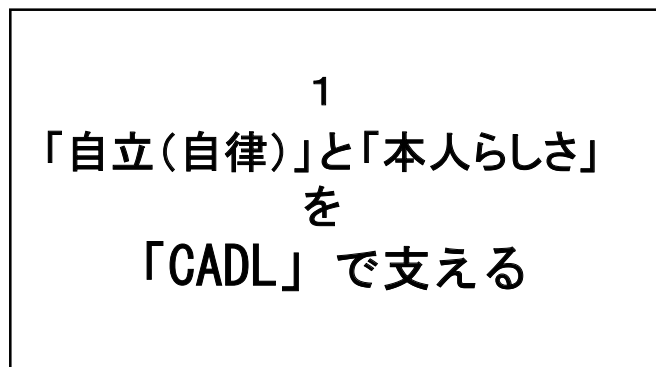
「健康管理をする」

「栄養バランスを心がける」

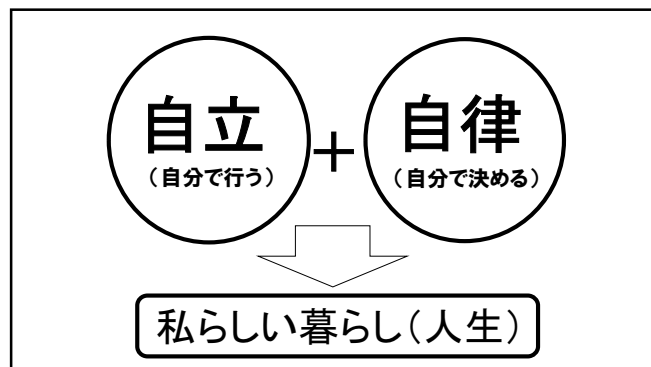
「いきいきと生活できるようにする」

「生活の中に楽しみを見つける」

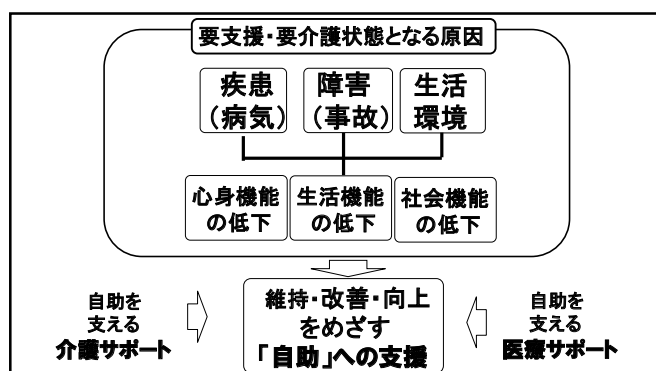
6



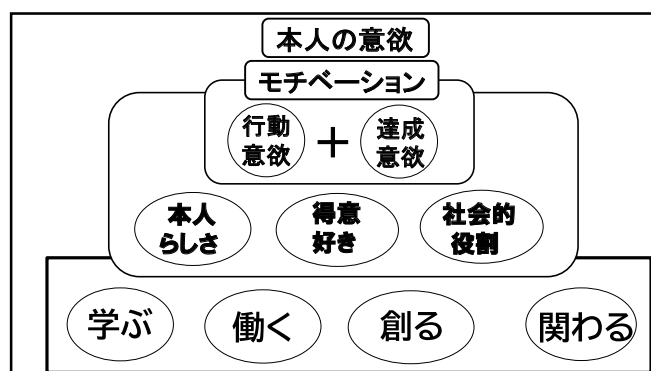
7



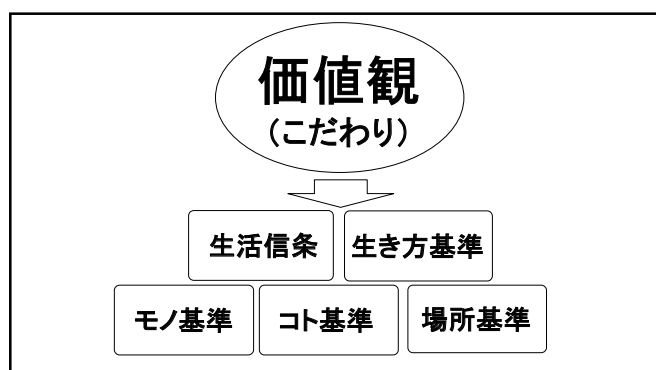
8



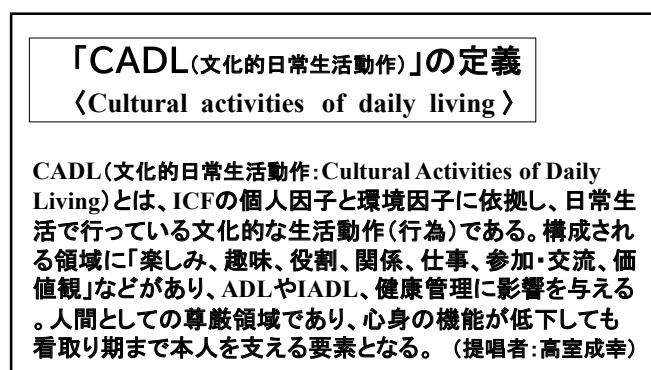
9



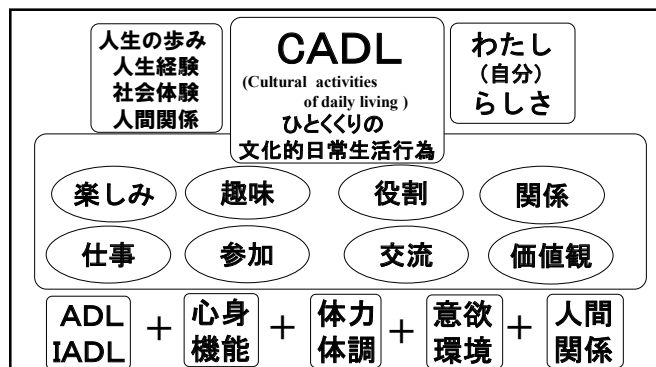
10



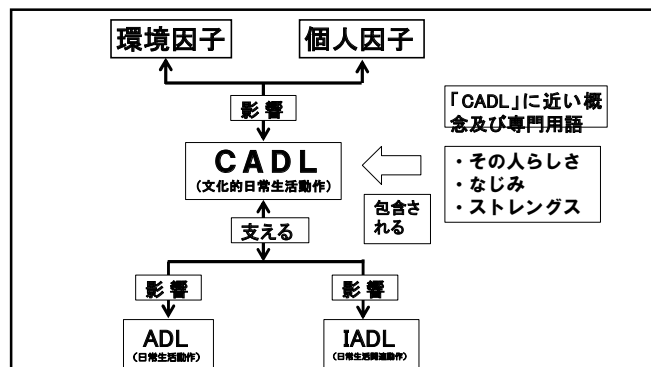
11



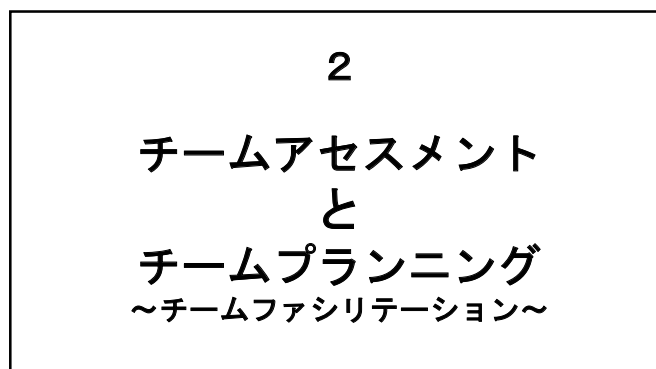
12



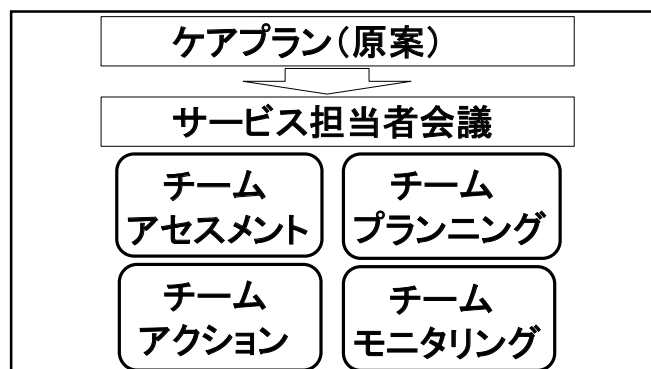
13



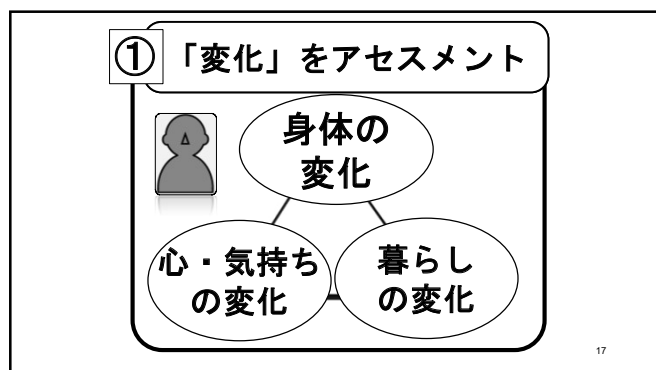
14



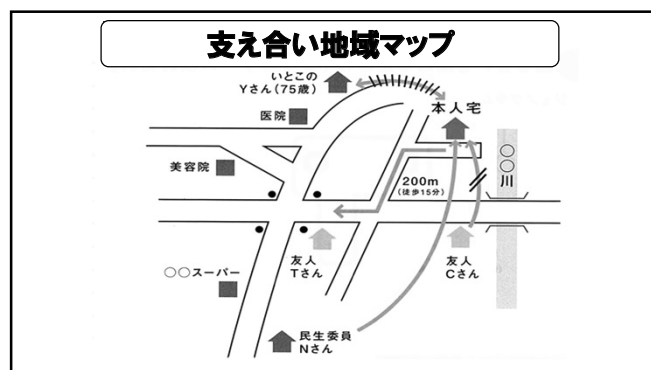
15



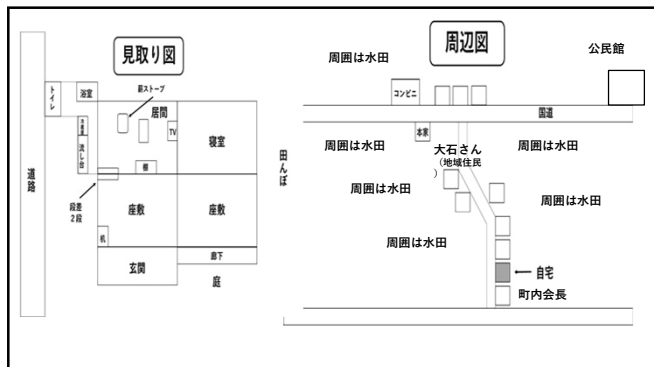
16



17



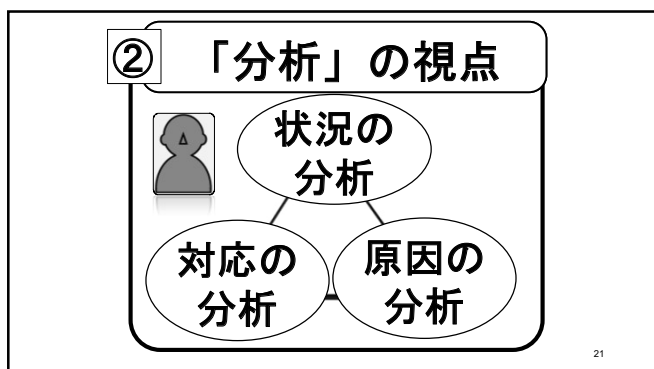
18



19



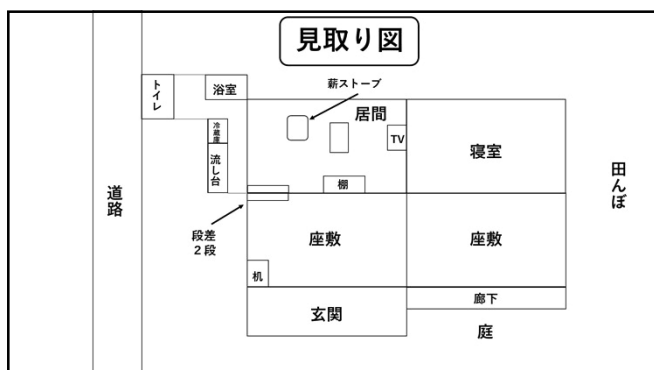
20



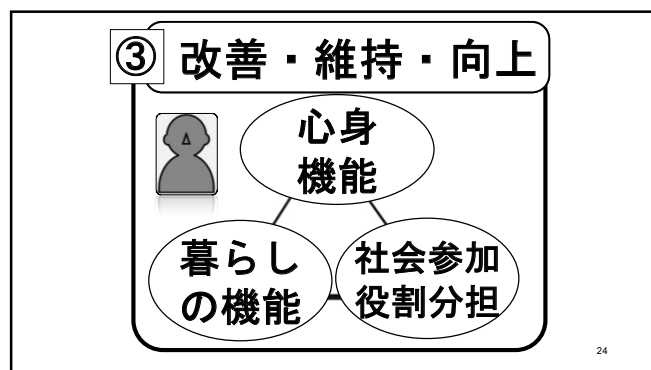
21



22



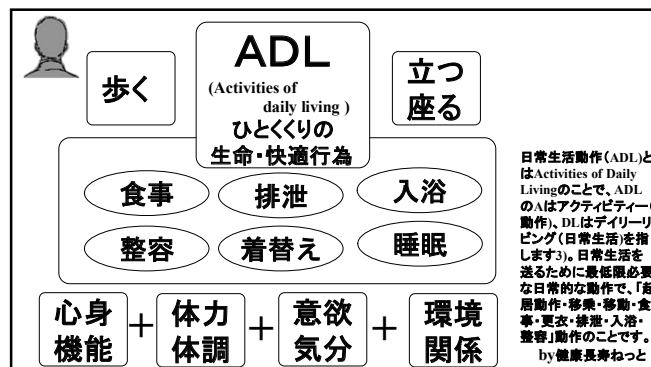
23



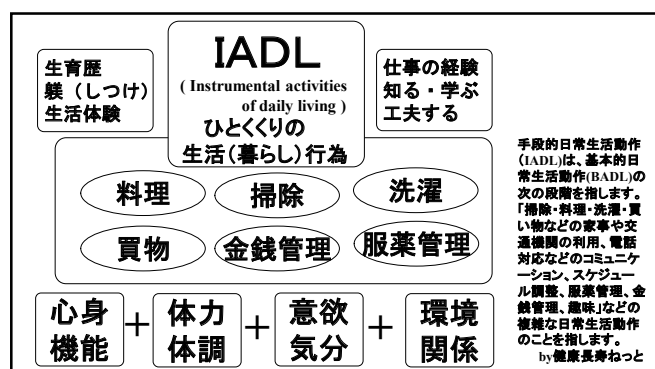
24

3 「ADL・IADL」 の 「本人らしさ」を支援する ためのアセスメント

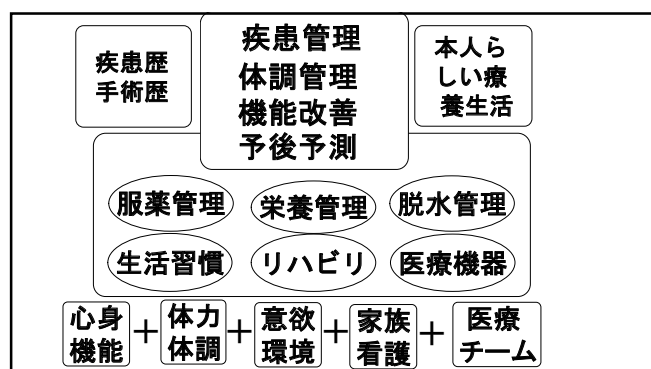
25



26



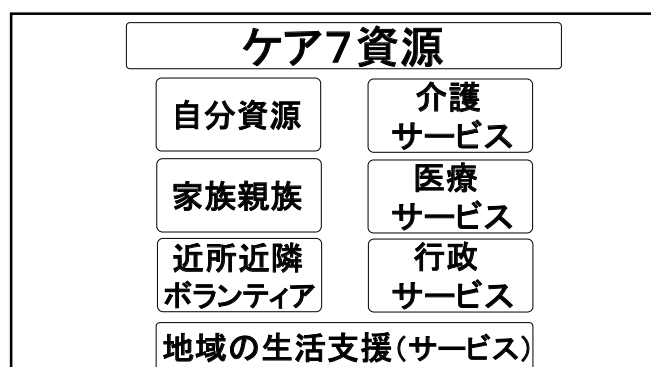
27



28

4 「課題」と「目標」 の チームプランニング

29



30

「課題」と「目標」

- ①「困り事・問題」を「課題化」する
- ②「課題」を「スケジュール化」する
- ③「〇〇ヶ月」までに何が出来るか？
- ④「〇〇」はどれくらいかかりそうか？

31

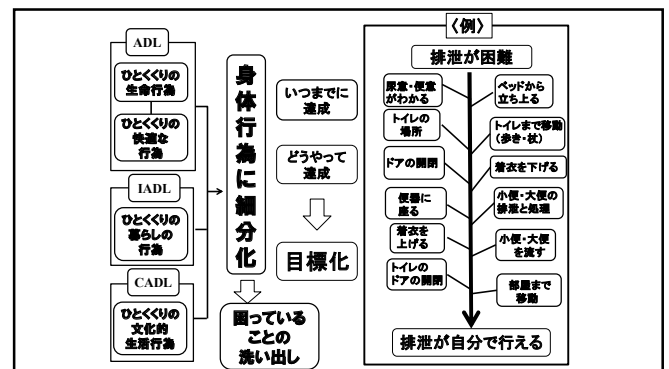
「目標設定」の勘所

- ①「達成する目標」を設定する
- ②「取り組む目標」を設定する
- ③「意欲的な目標」を設定する
- ④「維持する目標」を設定する

32

ひとくくりの生活行為 を 細分化&計画化

33

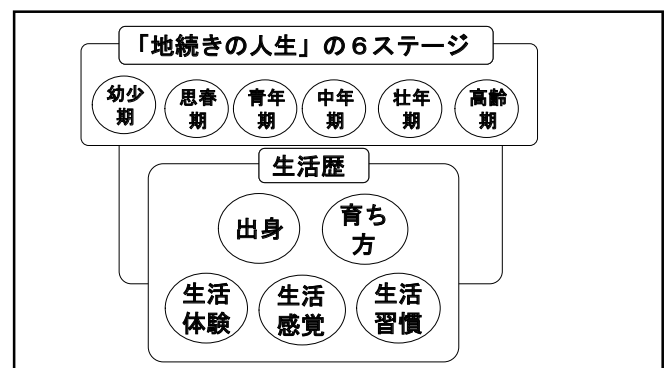


34

5 「CADLアセスメント」 による 「本人らしさ」支援

※「CADL」は高室成幸が提唱する「いきがよい・意欲」に着目した新しいアセスメント概念

35



36



37



38



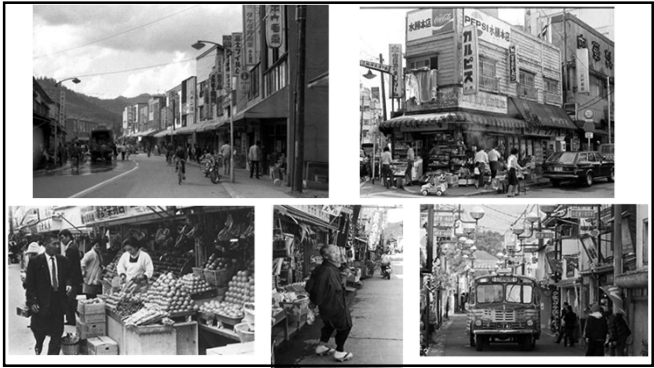
39



40



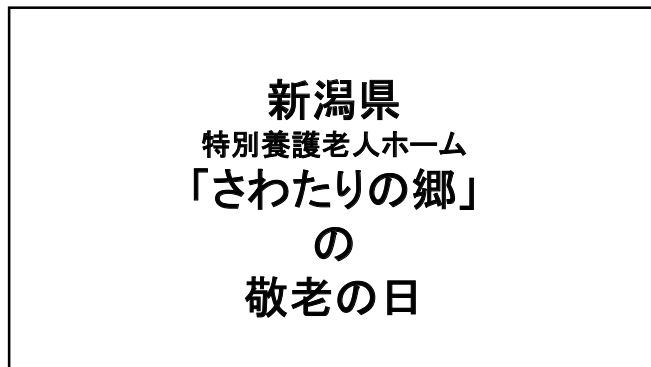
41



42



43



44



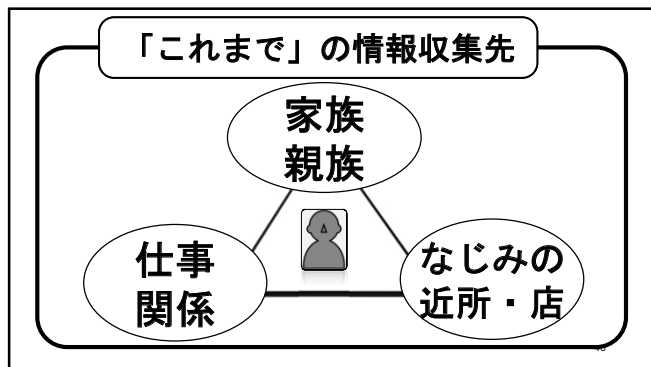
45



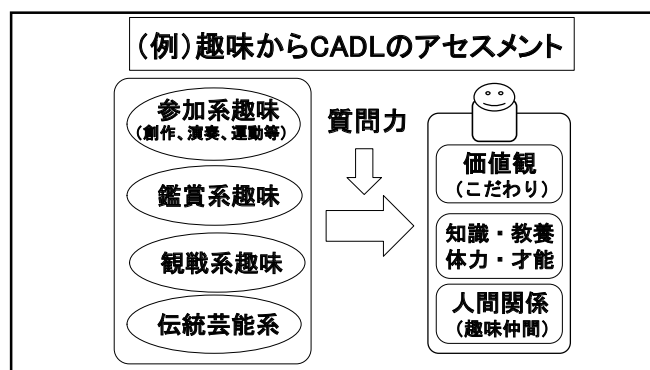
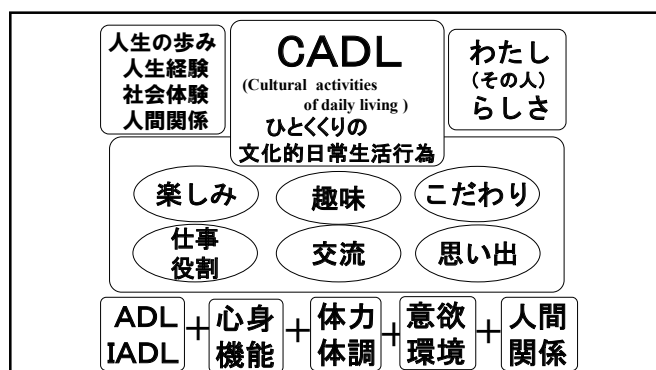
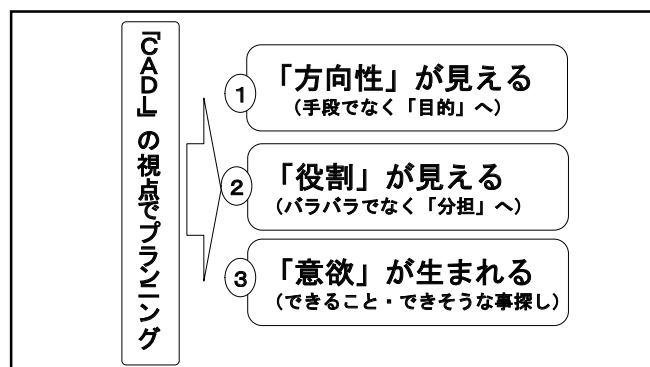
46



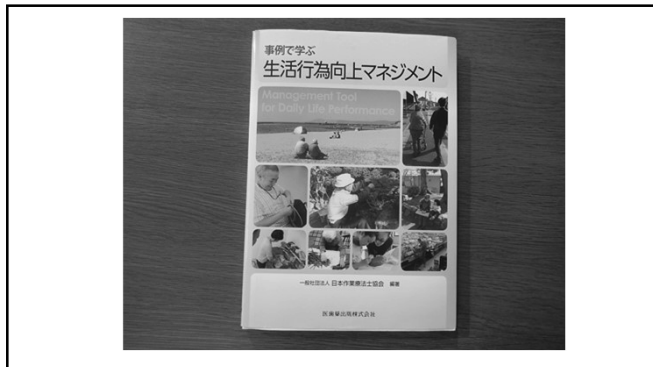
47



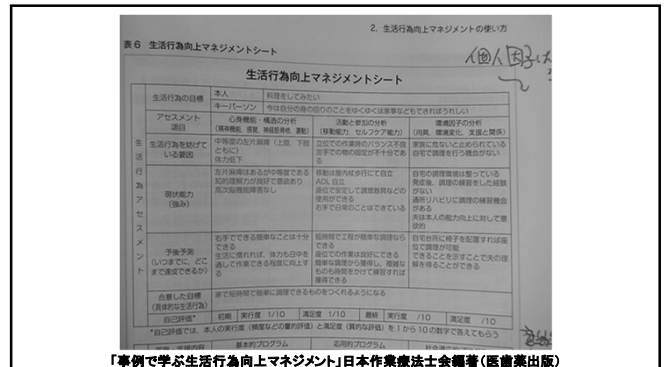
48

[illegible]

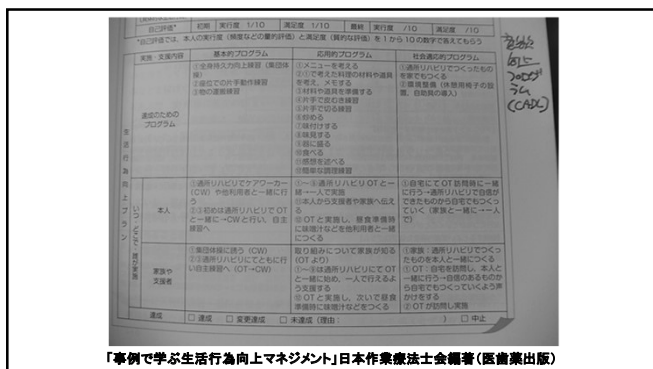
「CADLの視点」
に立った
ケアマネジメント
実践(例)



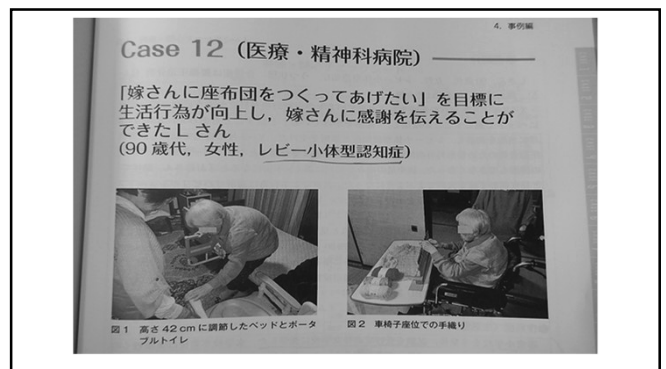
55



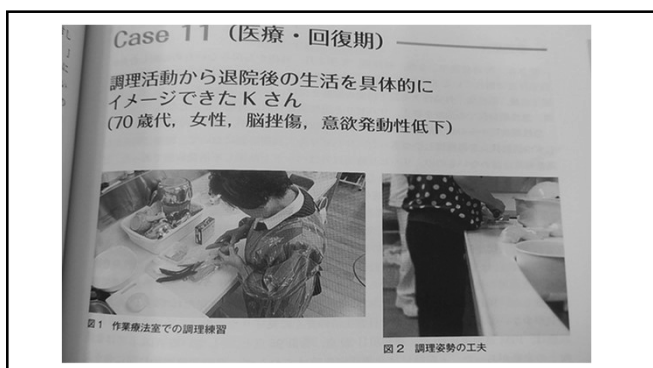
56



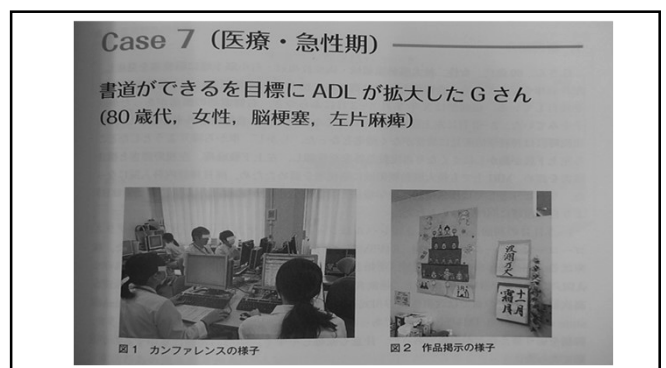
57



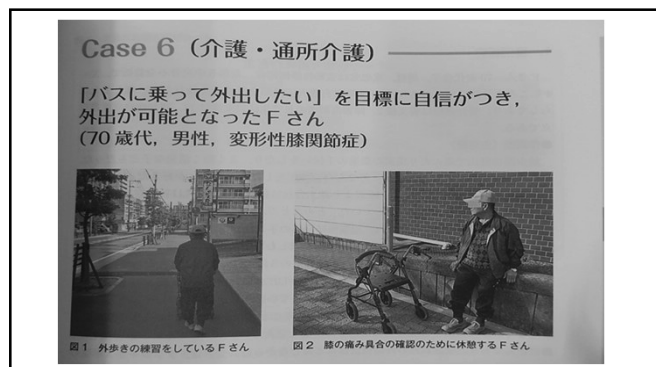
58



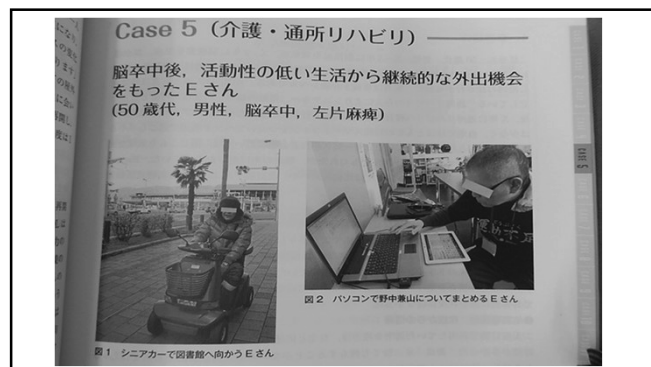
59



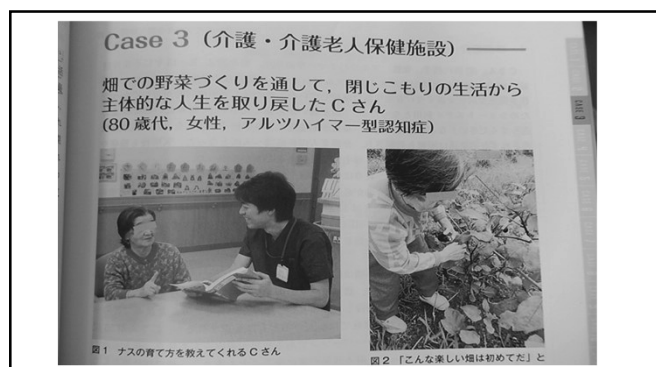
60



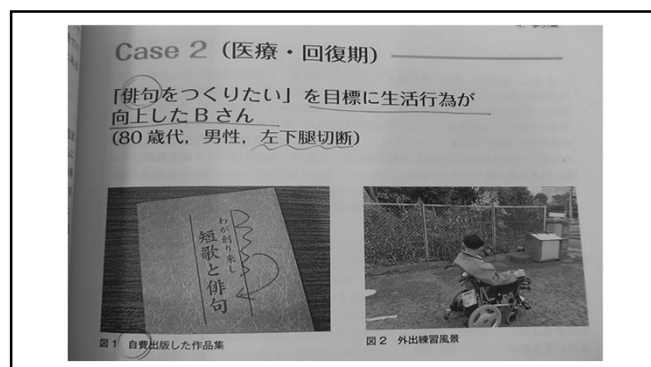
61



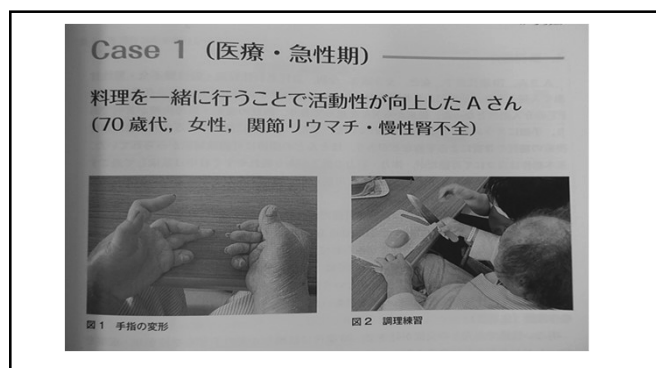
62



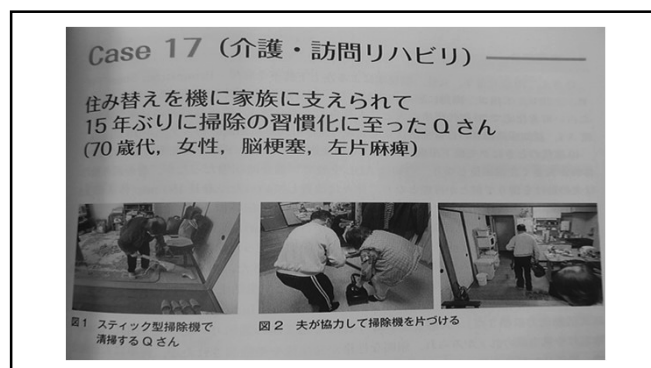
63



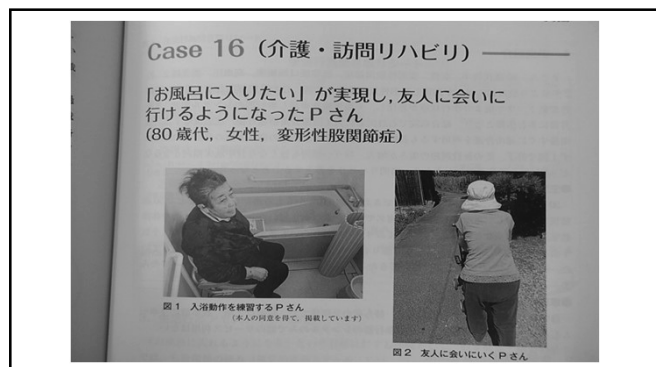
64



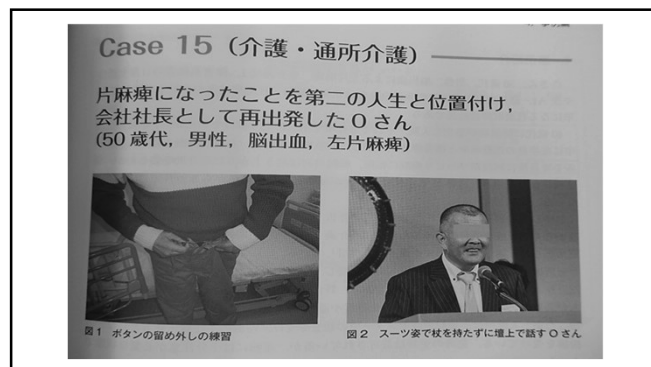
65



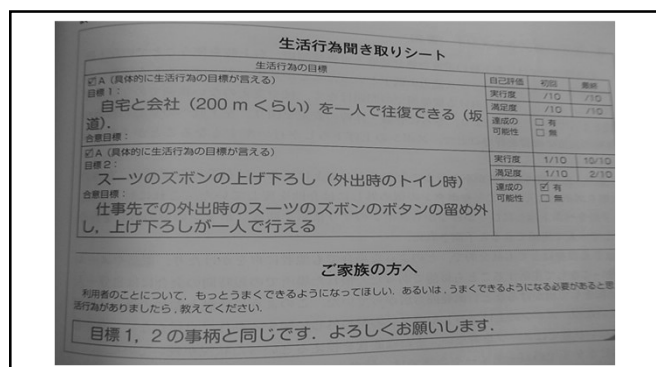
66



67



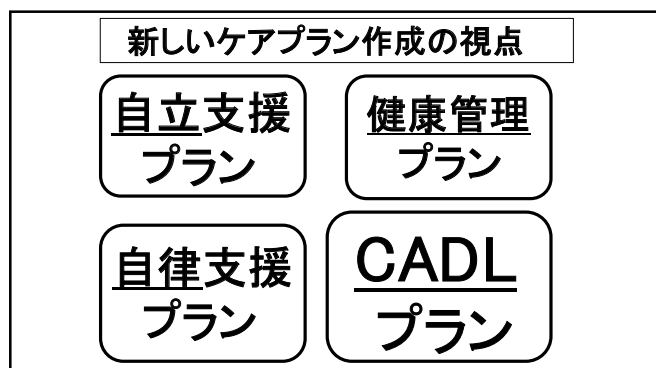
68



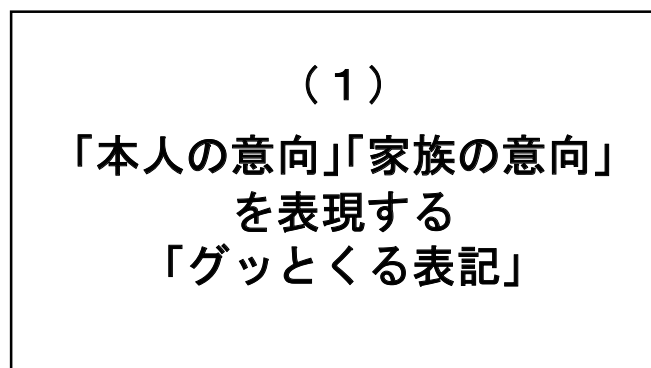
69



70



71



72

「グッとくる」表記

その人なりの 生活スタイル	⇒	利用者の生活習慣、 考え方、生活信条
その人なら ではの表現	⇒	固有名詞(なじみ の店、なじみの人)
可能性を意 識した表記	⇒	望む暮らし、めざ す課題・目標

73

「グッとくる」表記

実現可能な 楽しい目標	⇒	動機づけになる 「前向きな目標」
「これから」 の暮らし	⇒	「これまで」の暮ら しを聴き取り描く
「役割」を意 識した表記	⇒	やってきた役割 担いたい役割

74

一般表記を「グッとくる」表記へ(例)

1	孫の結婚式に参加したい ⇒克ちゃん(孫)の結婚式に列席 したい	
2	スーパーで朝食用の食べ物を買う ⇒スーパー田丸屋で朝食用のパン を買う	
3	喫茶店でコーヒーを飲みたい ⇒喫茶ブレンディにコーヒーを週3 回は飲みに行けるようになる	

75

一般表記を「グッとくる」表記へ(例)

1	カラオケで好きな歌を歌う ⇒カラオケ道場でうたごえ喫茶仲間 と「学生時代」を歌いたい	
2	好きな踊りが踊れるようになる ⇒来年11月の市民文化祭でフラ ダンスを披露できるようになる	
3	かつての友人たちと再会する ⇒現役時代のゴルフ仲間と家族連 れで温泉旅行に行く	

76

社会福祉法人グループリガーレ 研修企画委員会

令和2年度

実践事例発表会

令和3年3月17日（水）13：00～16：00

令和2年度

京都市小規模法人のネットワーク化による連携推進による協働推進事業補助金対象

タイムテーブル

13：00 開会 オリエンテーション

13：05～13：45 北桑会

13：50～14：30 はしうど福祉会

14：35～15：15 六心会

15：20～16：00リガーレ暮らしの架け橋

※1事例40分です（発表15分 意見交換と共有20分 コメント5分）

講師プロフィール

内藤 佳津雄 氏 日本大学文理学部心理学科教授

（NPO 法人介護人材キャリア開発機構理事）

専門領域：老年心理学

認知症介護研究研修センター認知症介護指導者研修講師（人材育成論）

東京都主任介護支援専門員研修講師（対人援助者監督指導）

東京都自立支援・重度化防止に向けた主任介護支援専門員・保険者研修講師

（スーパービジョンの基礎と応用）

意見交換の留意点

- ・ 事例発表に対して助言、提案を中心に意見交換してください。